

「ヨコハマ生活応援クーポン」に係る  
配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難している旨の申出書

横浜市 長

私は、以下の事由に該当するため、横浜市食料品等価格高騰対応給付(ヨコハマ生活応援クーポン)について、給付を希望することを申し出ます。

配偶者やその他親族からの暴力等を理由に避難していることに関連して受けている措置等の種類

種類(いずれかの区分に○(印)をつけてください)	添付書類
1. 裁判所の保護命令	必要(※1)
2. 女性相談支援センター、配偶者暴力対応機関等による証明書発行	必要(※2)
3. 住民基本台帳の閲覧制限等の支援措置	不要(※3)
4. 配偶者暴力対応機関への来所、相談等 ※ 基準日(R8.2.1)時点で避難しているという事実を把握している相談先を記入してください。(部署名等を分かる範囲で詳しく記入してください。) ※ 横浜市において相談歴の確認を行うため、給付に時間を要する場合があります。  <input type="checkbox"/> 横浜市( )区役所 ア.子ども家庭支援課 イ.生活支援課 ウ.高齢・障害支援課 エ.その他( )課  <input type="checkbox"/> その他相談先機関名 例:他自治体福祉事務所、●●市配偶者暴力相談支援センター、等 ( )	不要(※4,5)

(申出書の提出日)

令和8年 月 日

〒

申出者(※6) 現住所

氏名

(生年月日 )

連絡先

(日中に連絡の取れる連絡先)

( )

同伴者  
(いる場合記載)

氏名

続柄( ) 生年月日( )

※複数名同伴者がいる場合は裏面に記載してください。

【備考欄】

※1 裁判所が発行する保護命令決定書の写しや確定証明書等

※2 女性相談支援センター、配偶者暴力相談支援センター等が発行する通知書や証明書等

※3 横浜市の給付事務において該当の有無を確認するため、添付書類は不要です。

※4 配偶者暴力対応機関(配偶者暴力相談支援センター、福祉事務所、各区福祉保健センター及び市区町村における配偶者暴力相談支援担当部署)や、行政機関や関係機関と連携してDV被害者支援を行っている民間支援団体(女性支援事業委託団体、地域DV協議会参加団体、補助金等交付団体)等、相談に訪れた機関の名称を記載してください。(電話やメール等による相談も含まれます。)

※5 現在居住している住所、連絡先については、住民票がある市区町村にはお知らせしません。

同伴者記載欄(表面に書ききれない場合)

氏名	続柄	生年月日